令和5年度シラバス　診療放射線科

神戸総合医療専門学校

科目名	授業形態	担当教員名	
救急医学概論	講義	小山　泰平	
時間数（単位数）	**授業回数**	**年次**	**開講時期**
15　時間　（　1　単位）	8　回	3　年次	前期

授業の目的・概要

救急診療では、理学的所見だけでなく、画像診断も重要な役割を占めている。多様な患者を受け入れ、時間的制約がある救急医療の現場で、どのように検査を行い、診断治療に役立つ情報を提供できるのか。診療放射線技師が救急医療に携わるために必要な用語、知識、検査を行う際に必要な撮影技術を修得する。

授業の到達目標

①救急医療で使用される専門用語およびその定義について説明する。
②診療放射線技師が救急検査に携わる際に、必要な知識、撮影技術を説明する。
③救急医療における代表的な画像所見について、指摘し、同定する。

授業計画

回	内容
1	救急医療とは　専門用語の定義と解説
2	内因性疾患における救急撮影　頭部の疾患
3	内因性疾患における救急撮影　呼吸器・循環器系の疾患
4	内因性疾患における救急撮影　腹部の疾患
5	内因性疾患における救急撮影　泌尿器・生殖器の疾患
6	外傷診療における救急撮影　概要
7	外傷診療における救急撮影　代表的な画像所見
8	その他救急疾患

成績の評価法と基準

種別	割合	評価基準・その他備考
筆記試験	100%	
ﾚﾎﾟｰﾄ･課題		
小テスト		
平常点		
その他		
自由記載		

教科書

書名	著者・編集者名	出版社名
改定第３版　救急撮影ガイドライン	日本救急撮影技師認定機構	へるす出版
自由記載	講義資料を配布する。	

参考文献

書名	著者・編集者名	出版社名
自由記載		

備考

授業概要項目は、進度によって変更する場合がある。